

日本医用歯科機器学会誌 投稿規定

1. 学会誌への投稿においては、原則として著者は全員会員であること。
2. 原稿は、1 ページ目を標題とし、和文の表題、著者名および著者の所属機関と所在地、別刷必要冊数を記載する。
なお、共著者がある場合には 1)、2) …で、所属を区分する。
3. 原稿は、2 ページ目から本文を始める。
 - 1) 一般講演においては、緒言、材料・方法、結果、考察、結論、引用文献の順に記載する。
 - (1) 緒言：開発の背景・発想の主旨…
 - (2) 材料・方法：装置の構造、特徴、使用方法…
 - (3) 結果：装置、機器の使用結果または成績…
 - (4) 考察：装置、機器の優位性、他の類似機器との比較、発展性…
 - (5) 結論：開発装置、機器の使用結果のまとめ
 - (6) 引用文献：開発、使用に関する先駆者の文献を必要最小限に…
原著・総説は、著者名、論文標題、雑誌名、西暦年；巻：引用ページの初めと終わり。
単行書は、著者名、書名、版：出版社名；出版年；引用ページの初めと終わり（頭に p. をつける）。
 - 2) 特別講演・シンポジウムにおいては、機器の特性などを中心に記載する。
4. 原稿はすべて、A4 判紙に横 23 文字、縦 24 行、10 ポイントでワードプロセッサを使用して記載する。
5. 図・表・写真は 1 枚あたり約 200 字となる。図・表及び写真はすべてモノクロ（白黒）印刷とする。本文とは別に、可及的に鮮明なものを添付する。
6. 原稿は、表題、本文、図、表、写真を含めて刷上がりで A4 判紙偶数ページ（2, 4, 6, 8 ページまで）になるよう記載する
7. 原稿は Microsoft Office Word で作成し、図表は Microsoft Office Excel、jpg、bmp、tif、pdf とし、印刷時に十分に明瞭なものを添付する。ファイル名は著者の名前から始まるものとし、ファイル内容がわかりやすいようにする。
8. 原稿の送付先は以下のアドレスに原則としてメール送付する。送付できない場合は郵送でも受け付ける。
ファイルサイズが大きい場合はファイル転送サービス等を利用する。送付された原稿は返却しない。
送付先 tamaki@dent.asahi-u.ac.jp
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851
朝日大学歯学部 歯科理工学分野
日本医用歯科機器学会編集担当
9. 原稿掲載料は無料であるが、別刷り費用は著者負担とする（原稿提出時に別刷冊数を明記）。
10. 著者による校正は初校のみとし、誤字、脱字などの訂正にとどめ、指定された期日までに返却する。